

Yonago East Weekly



【多様性を活かしながら会員満足度と輝かしい未来の実現を目指す】

- 創立/1968年4月24日
- 事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 TEL(0859)32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30
- 例会場/ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 TEL(0859)36-1111
- 会長/足立博俊
- 幹事/中村 剛士
- 会報/田中美希

【出席報告】会員数: 110名

出席数: 63名 欠席数 38名

出席免除会員9名: 荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君
宮本(守)君 高橋(孝)君 小谷君 植田君 野津君
石井君

出席率 64.42 %

【メーキャップ】

11/24	会員16名	(ゴルフ同好会コンペ)
12/2	会員9名	(第6回理事会&忘年会)
12/3	会員16名	(指名委員会)
12/3	会員10名	(第5回ビジョン委員会)
12/4	会員8名	(米子中央RC)



【会長挨拶】

皆さん、こんにちは。12月1日に中海テレビ放送様のご厚意で、中学生作文コンテスト表彰式にインフルエンザで出席できなかった最優秀賞の生徒さんへの表彰状の贈呈と作文の朗読を収録していただきました。20日から放送されますのでご覧いただければと思います。本日は、私がやっているコーチングについて皆さんに紹介させていただきます。2004年から本格的にコーチングを学び始め、今、21年間学び、実践し続けております。コーチングを会社の中に取り入れた所、部下の方一人ひとりが成長し、職場全体も非常に良くなりました。職場全体の成果につながったよ。ということがありました。私は、山陰にコーチングを普及するために、優秀なコーチを育成するために、2008年に関西から地元、米子に帰ってきました。当時、コーチングをいう名前を知っている人は10名もいないレベルでした。本日は皆さんもコーチングを知りたいと思います。そして、コーチングを学び、活用して頂きたいと思います。自分の知識や技術、経験を教えることがティーチングで、相手の能力や可能性を引き出すような関わり方をするのがコーチングです。コーチングは、その人には既に素晴らしいものがある前提で、今の能力、気力、行動等々を引き出しながら育成することです。日本に入ったのは1998年で、三重県教育委員会がコーチングの研修を始め、2006年に東北大学医学部で医療分野や介護予防でコーチングがはじまりました。その後、子育てコーチングとして活用され、現在、個人の目標達成から組織の目標達成へと広がってきています。コーチングの定義は、相手の能力や可能性を引き出し、自発的な行動を促しながら、相手の目標の達成をサポートするコミュニケーションの手法のことです。人間は無限の可能性を持っており、それぞれが異なり、必要としていることはその人に中にあるとの人間観で、聞く・承認・質問という三つのスキル、特に“質問”を核として、質問しながら相手の方に関わっていくのがコーチングです。組織への導入も広がっており、人々の社員のやる気が出てきますし、楽しく仕事もできるようになります。それが、生産性や業績の向上に繋がり、離職率も減り、顧客満足度も高くなっていますなどの成果が出てきます。私は現在、研修や個人目標の達成を目指すサポートをするパーソナルコーチングや、優秀なコーチングを育成するためにコーチングのスクールなどをやっております。ぜひ皆さんも学んだり、取り入れていただけるとありがたいと思っております。以上で今日の会長挨拶は終わります。ありがとうございました。

スマイル42,000 円 (693,000円)

本人誕生日祝: 吉岡君 木美君 山城君 諸遊君 塩谷君 杉原秀一郎君 米田君

主夫人誕生日祝: 荒川圭三君 種田進君

結婚記念日祝: 野津君 井上雄介君 長谷川渉君 塩谷君 秦野君 矢部君 面谷君

○今年もクリスマス、おせちのご案内です。GOCHIの想いをこめたおせちをご用意しております。本日お配りのチラシをご覧くださいませ。よろしくお願ひいたします。遠藤智美会員

《幹事報告》

- ・ソウル芸場RC創立30周年記念訪韓 ご案内中
- ・本日例会後、指名委員会、その後、ビジョン委員会
- ・次回12/10クリスマス家族例会 会場は飛鳥にて。19:00スタート
- ・他クラブ メーキャップ等は入口掲示板をご覧ください



P3 RI会長メッセージ 健康と幸せのために

P4 ロータリーとは ～ロータリーの誕生とその成長、 日本のロータリー～

P22 ロータリー日本財団 令和6年度事業報告

P35 地区大会略報 第2690地区大会掲載

2025年10月4～5日 @米子コンベンションセンター



12

【私の職業】

(株)大丸水機

代表取締役 大丸 修二 (だいまる しゅうじ) 会員



自己紹介



- ・大丸 修二 (昭和52年7月生) 48歳
- ・出身: 米子市淀江町
- ・父: 淀江町、母: 佐賀県川副町
- ・趣味: ゴルフ・海外旅行 (年1回程度)・視察
- ・2025年4月 米子東ロータリークラブ入会
- ・入会理由: 活動の幅を広げ、職業奉仕を通じた地域貢献

私が経験してきたこと



J

SAKAI

私の職業

株式会社大丸水機
代表取締役 大丸 修二

地下水に関する調査

私の師匠



会社概要



- ・株式会社大丸水機
- ・所在地: 米子市淀江町
- ・創業: 昭和55年
- ・ポンプメーカーの西島製作所を退職してリターンした大丸修二 (父) がボイラー配管工事を手伝ったことが創業のきっかけ
- ・社員数: 25名
- ・機械設備工事の下請からスタートし、現在は水道施設工事、機械設備工事の元請へシフト
- ・公共工事と共に、地元密着型企業として個人宅 (主に淀江町) の修繕も重視
- ・除雪、凍結により破損した水道管の修繕



私の社訓は、

一、顧客満足度志向

一、基本に忠実で身の丈に合った経営

一、物を大切にすること

一、人又は社会の為に役立つものを以って事業となす

一、社員が安心して業務に専念できる環境、社風づくり

以上の方針で絶え努力する。又、理念は、水と緑と太陽に恵まれた郷土の建設に

奉仕することである。初心にかえって、隣人を愛し、郷土を愛し、国家を愛すること

とを基本に、自他共栄の道を歩み続けていきたい。



私の職業の使命(1)



私の職業の使命(2)



今後の展望



まとめ



- ・地域に必要とされ続ける企業へ
- ・水道インフラを守る
- ・神戸縮部に宿る 技術力を高め真摯に取り組む
- ・技術者の確保・育成 ※未経験者
- ・デジタル機器の活用 ※業務領域の拡大
- ・社員満足度の向上
- ・社会貢献活動
- ・売上目標

- ・淀江から始まった地域密着企業
- ・どんな細かな案件も大事にする
- ・地域で学び 稼ぎ 選元する

田中興産(有)

取締役 田中 裕一 (たなか ゆういち) 会員



私の職業

田中興産有限会社
取締役 田中 裕一

1.私のこと

2.会社のこと

3.私の職業(仕事)のこと

1.私のこと

①生年月日・出身地

1982年8月24日生まれの43歳です。神奈川県横浜市で生まれ、4歳の頃に同県相模原市に移り住み、そこからずっと相模原市です。

②趣味

小学生から高校3年までサッカーをしており、サッカー観戦が好きです。付き合い程度ですが、ゴルフもできます。

③前職

2005年に専修大学を卒業し、同年より三井不動産住宅リースという、サブリース会社に勤めました。

④米子へ來た理由

妻と大学のサークルで知り合い、結婚を機に帰して米子へ。そのまま会社も離ぐことになりました。

⑤米子での生活

家族は妻、娘、息子の4人です。米子に来て半年後の2012年から米子YEGに入会し、家族、社業と共に、米子のまちづくり、米子の経済についても勉強させてもらっています。

2.会社のこと

3.私の職業(仕事)のこと

①名称・所在・創業者・従業員数

・田中興産有限会社
・米子市相馬町15番地
・田中 美恵子
・4名

②目的

・不動産賃貸、売買、管理、仲介業
・総合リース業
・衣料品、日用雑貨の卸売業
・物品仕分け、梱包、配送業
・物流センター管理業

③事業内容

主な事業は不動産賃貸業 (事務所、店舗、土地などの賃貸事業)
その他、総合リース業 (産業機械、設備、その他の物品を特定の使用者にわざわざ貸し出しする事業) や太陽光発電事業も行っております。

①主な業務

・不動産の募集、契約、解約管理
・不動産からの賃料等の入金管理
・不動産への修繕等と出金管理
・収益物件の調査、購入の検討

②大切なこと

・おおいたでいる人のことを考える
・協力しておおいたでいる人のことを考える
・社長の機嫌を損ねない

③お願い

不動産の処分をお考えの方、是非お声がけください!

